

efit+ for M3 Ver.1.0.6.0 アップデート概要

2012 年 8 月
株式会社 ニコン・トリンプル

本書では、efit+ for M3 Ver.1.0.6.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ ソフトウェア構成表

◆efit+ for M3 Ver.1.0.6.0 の製品構成は下記の通りです。

製品名	コード	備考	改良
efit+M 測量基本ソフト	B-E1-M00	基本キットに含まれます	
efit+M 測量観測	B-E1-M50	基本キットに含まれます	平面観測、測設の改良
efit+M 測量計算	B-E1-M51		
efit+M 線形計算	B-E1-M52		線形専用測設の後視チェック機能を追加
efit+M 縦横断観測	B-E1-M53		
efit+M 平板観測	B-E1-M54		器械点・後視点の選択方法を追加
efit+M 地籍観測	B-E1-M55		各観測ソフトに備考入力を追加
efit+M Nikon通信OP	B-E1-M56		

■ 測設/線形専用測設の改良

標準/線形計算オプション

◆器械設置画面で後視点の距離チェックができるようになりました。

測設画面の「後視点間検査」ダイアログボックスの表示内容:

- 座標点間距離: 3.100m
- 観測点間距離: 3.108m
- 点間距離差: -0.008m

■ 平面観測の改良

◆観測画面から属性一覧表を表示できるようになりました。

平面観測画面の「属性選択」ダイアログボックスの表示内容:

属性No	備考	図形区分
1101	都府県界	線分の作図
1102	北海道の支庁界	線分の作図
1103	郡市・東京都の...	線分の作図
1104	町村・指定都市...	線分の作図
1106	大字・町・丁目界	線分の作図
1107	小字界	線分の作図
1110	所属界	線分の作図
2101	真幅道路	線分の作図
2103	徒歩道	線分の作図
2106	庭園路等	線分の作図

■ 平板観測の改良

平板観測オプション

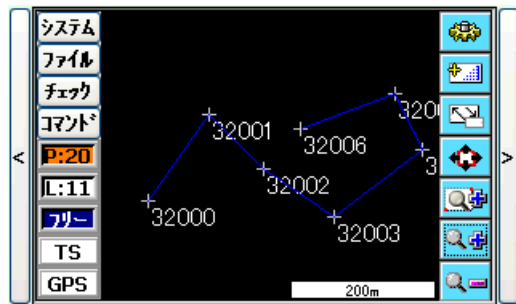
- ◆TS 観測時の器械点と後視点の指示方法に平板データ内に登録されている座標のリストからの選択ができるようになりました。

■ 器械点の選択画面

■ 座標一覧画面 (平板データ内の座標)

No	名称	X 座標	Y 座標
5006	T-5006	-137151.5440	-45717
5007	T-5007	-137151.5430	-45717
5008	T-5008	-137151.5420	-45717
5009	T-5009	-137151.5400	-45717
32000	器械点	-137163.8335	-45725
32001	後視点	-137118.7775	-45727
3001	T-3001	-137156.8900	-45725
3002	T-3002	-137156.4130	-45721
3003	T-3003	-137159.3820	-45720

- ◆ 点 No もしくは、点名称の表示色を背景の反転色 (スケールバーと同色) で表示するようになりました。



■ 地籍観測の改良

地籍観測オプション

- ◆ 図根点観測、突出点観測、筆界点観測
視準点観測画面に「備考」入力を追加しました。(最大 12 文字)

- ◆ 地籍データ送信
通信フォーマットに「APA」が選択されると APA フォーマットの備考欄に出力する項目の選択を追加しました

以上